

令和7(2025)年度 教育実習-5 航海実施表 2025-08

(2025/6/30 作成)

- 1、授業科目 「瀬戸内海の恵みと現状を学ぶ洋上里海総合演習」
 2、航海目的 海洋観測、地域文化・産業・水産研究施設視察
 3、実施研究室 統合生命科学研究科、練習船／教育ネットワーク中国
 4、期間 2025年06月27日(金) ～ 2025年06月30日(月) (4 日間)

集合時刻 12:45 広島大学生物生産学部附属練習船基地

※ 出港日07:00に広島県南部(呉・東広島)に大雨・洪水・暴風・大雪の警報発表の場合は延期又は中止とします。

5、日程

出港 Departure			入港 Arrival			航程 Distance	調査海域 Area	備考 Remark
月日 Date	時刻 Time	港名 Port	月日 Date	時刻 Time	港名 Port	マイル mile		
(金) 6/27	13:05	呉港	(金) 6/27	(通過) 13:35	音戸ノ瀬戸	4	音戸瀬戸 芸予瀬戸	12:55学生乗船 13:35注意事項、遭難訓練
	(通過) 13:35	音戸ノ瀬戸		16:11	ST-F1 2:53	21	芸予瀬戸 大三島西	16:00夕食 釣り実習、魚の捌き方実習
	19:04	ST-F1		(錨泊) 19:10	大三島 宮浦西沖	3	芸予瀬戸	20:00船内講義(観測概要) 夜間:生物採集
(土) 6/28	(抜錨) 07:55	大三島 宮浦西沖	(土) 6/28	08:35	愛媛県今治市 宮浦港	3	大三島	06:45起床・体操、朝食
	08:55 伯方塩業KK、海事博物館及び大山祇神社見学 19:45 本日の振り返り、レポート作成等							
(日) 6/29			(日) 6/29					06:45起床・体操、朝食
	08:00	愛媛県今治市 宮浦港		08:20	ST-1 1:02	3	大下瀬戸 芸予瀬戸	CTD、SM、バンドン、船橋見学 透明度、プランクトンネット、ドレッジ
	09:22	ST-1		(錨泊) 10:05	広島県大崎下島 御手洗港沖	6	安芸灘 御手洗港北	10:10～12:00作業艇送迎 10:30～11:50御手洗見学
	(抜錨) 12:05	広島県大崎下島 御手洗港沖		13:37	ST-2 3:25	13	安芸灘 安居島南	CTD、SM、バンドン、船橋見学 透明度、プランクトンネット、釣り実習
	17:02	ST-2		(錨泊) 18:45	周防大島町 伊保田北	21	安芸灘 広島湾	調査分析・まとめ レポート作成
(月) 6/30	(抜錨) 10:40	周防大島町 伊保田北	(月) 6/30	(通過) 12:15	早瀬瀬戸	13	広島湾 早瀬瀬戸	08:30～10:35作業艇送迎 09:00～10:00なぎさ水族館見学
	(通過) 12:15	早瀬瀬戸		13:00	呉港	7	早瀬瀬戸 呉湾	
合計						94	マイル	

6、乗船者

区分	所属及び氏名		員数	備考
広島大学 小計 1	教員			
	学部	[生物生産学部] (B2) 川原 美海 ★	1	
	院生			
他大学等 小計 13	学部	[福山大学生命工学部] (B2) 加藤 瑠璃羽 ★ (B2) 佐々木 飛玄 (B2) 上浦 誠 (B2) 大志茂 暖心 ★ (B2) 大山 弘貴 (B2) 西口 康介 (B2) 西崎 颯馬 (B2) 凝重 亮汰 (B2) 谷村 広樹 (B2) 片山 翔一郎 (B2) 阿曾 彩奈 ★ (B2) 武田 綺音 ★	12	
		[広島文教大学教育学部] (B3) 赤川 寛和	1	
	小計			
豊潮丸 小計 10	甲板部	(船長) 中口 和光 (三航士) 小櫻 峯之 (一航士) 加藤 幹雄 (甲板員) 半田 徹 (次一航) (甲板員) 井原 達也 (二航士) 近藤 栄作	6	
	機関部	(機関長) 藤原 政輝 (二機士) (一機士) 山中 章文 (機関員) 山口 祐樹	3	
	司厨部	(司厨長) 清水 大成	1	
男性		19 名	★女性 5 名	合計 24 名

7、教育実習項目

○ 透明度、CTD観測、SM採泥、ドレッジ、プランクトンネット等

ST-1 宮浦西 (水深36m、34° 14.30' N, 132° 57.50' E)

ST-2 安居島南 (水深32m、34° 01.50' N, 132° 43.00' E)

8、見学・視察先

(1) イワシパッチ網操業

(3) 伯方塩業大三島工場

(5) 御手洗港(潮待の港)

(2) 釣り実習

(4) 海事博物館及び大山祇神社

(6) なぎさ水族館

9、豊潮丸準備品

透明度板(×1)、バンドン採水器(10ℓ×2)、SM採泥器及び排泥板(×1)

新CTD(採水ボトル12本付、深度、塩分、海底高度、蛍光光度、水中濁度、水中光量子、溶存酸素)

ドレッジ、プランクトンネット、作業艇・ボートトラップ

ADCP(128層・船底設置)、旧CTD、船内LAN、船内映像情報装置

自動気象観測装置(風向風速、気圧、大気温度、海水温度、湿度、日射量、光量子、波高)

10、乗船者持込品

釣り具

- 11、●持ち物:医療保険証、着替え、雨具(傘)、運動靴、作業着、筆記用具、洗面具、タオル類等
(作業用長靴、カッパは貸与します。船内洗濯可)

●集合場所 6月27日(金) 12:45 呉市宝町7-4 広島大学生物生産学部附属練習船基地

<https://goo.gl/maps/peKAibUPzztgC7F77>



航海図



令和7(2025)年度 教育実習-5 航海予定表 2025-08

(2025/5/30 作成)

- 1、授業科目 「瀬戸内海の恵みと現状を学ぶ洋上里海総合演習」
- 2、航海目的 海洋観測、地域文化・産業・水産研究施設視察
- 3、実施研究室 統合生命科学研究科、練習船／教育ネットワーク中国
- 4、期間 2025年06月27日(金) ～ 2025年06月30日(月) (4 日間)

集合時刻 12:45 広島大学生物生産学部附属練習船基地

※ 出港日07:00に広島県南部(呉・東広島)に大雨・洪水・暴風・大雪の警報発表の場合は延期又は中止とします。

- 5、日程 航海予定は船速 9.0 kt/hで計画しています。コロナ禍・気象等により変更になる場合があります。

出港 Departure			入港 Arrival			航程 Distance	調査海域 Area	備考 Remark
月日 Date	時刻 Time	港名 Port	月日 Date	時刻 Time	港名 Port	マイル mile		
(金) 6/27	13:00	呉港	(金) 6/27	(通過) 13:30	音戸ノ瀬戸	4	音戸瀬戸 芸予瀬戸	12:30学生乗船 13:30注意事項、遭難訓練
	(通過) 13:30	音戸ノ瀬戸		15:50	ST-F1 3:10	21	芸予瀬戸 大三島西	16:00夕食 釣り実習、魚の捌き方実習
	19:00	ST-F1		(錨泊) 19:20	大三島 宮浦西沖	3	芸予瀬戸	20:00船内講義(観測概要) 夜間:生物採集
(土) 6/28	(抜錨) 08:00	大三島 宮浦西沖	(土) 6/28	08:20	愛媛県今治市 宮浦港	3	大三島	06:45起床・体操、朝食
	08:55 伯方塩業KK、海事博物館及び大山祇神社見学 18:00 本日の振り返り、レポート作成等							夜間:生物採集
(日) 6/29			(日) 6/29					06:45起床・体操、朝食
	08:00	愛媛県今治市 宮浦港		08:20	ST-1 1:00	3	大下瀬戸 芸予瀬戸	観測:CTD、SM 透明度、ネット、ドレッジ等
	09:20	ST-1		(錨泊) 10:10	広島県大崎下島 御手洗港沖	7	安芸灘 御手洗港北	10:10～12:00作業艇送迎 10:30～11:30御手洗見学
	(抜錨) 12:00	広島県大崎下島 御手洗港沖		13:20	ST-2 4:00	12	安芸灘 安居島南	観測:60分(ST-1)、CTD、SM 透明度、プランクトンネット、釣り実習
	17:20	ST-2		(錨泊) 19:00	周防大島町 伊保田北	15	安芸灘 広島湾	調査分析・まとめ レポート作成
(月) 6/30	(抜錨) 11:00	周防大島町 伊保田北	(月) 6/30	(通過) 12:30	早瀬瀬戸	13	広島湾 早瀬瀬戸	08:30～11:00作業艇送迎 なぎさ水族館見学
	(通過) 12:30	早瀬瀬戸		13:20	呉港	7	早瀬瀬戸 呉湾	
						合計 88	マイル	

6、乗船者

区分	所属及び氏名		員数	備考
広島大学 小計 1	教員			
	学部	[生物生産学部] (B2) 川原 美海 ★	1	
	院生			
他大学等 小計 13	学部	[福山大学生命工学部] (B2) 加藤 瑠璃羽 ★ (B2) 佐々木 飛玄 (B2) 上浦 誠 (B2) 大志茂 暖心 ★ (B2) 大山 弘貴 (B2) 西口 康介 (B2) 西崎 颯馬 (B2) 凝重 亮汰 (B2) 谷村 広樹 (B2) 片山 翔一郎 (B2) 阿曾 彩奈 ★ (B2) 武田 綺音 ★	12	
		[広島文教大学教育学部] (B3) 赤川 寛和	1	
	小計			
豊潮丸 小計 10	甲板部	(船長) 中口 和光 (三航士) 小櫻 峯之 (一航士) 加藤 幹雄 (甲板員) 半田 徹 (次一航) (甲板員) 井原 達也 (二航士) 近藤 栄作	6	
	機関部	(機関長) 藤原 政輝 (二機士) (一機士) 山中 章文 (機関員) 山口 祐樹	3	
	司厨部	(司厨長) 清水 大成	1	
男性 19 名		★女性 5 名	合計 24 名	

7、教育実習項目

○ 透明度、CTD観測、SM採泥、ドレッジ、プランクトンネット等

ST-1 宮浦西 (水深36m、34° 14.30' N, 132° 57.50' E)

ST-2 安居島南 (水深32m、34° 01.50' N, 132° 43.00' E)

8、見学・視察先

(1) イワシパッチ網操業

(3) 伯方塩業大三島工場

(5) 御手洗港(潮待の港)

(2) 釣り実習

(4) 海事博物館及び大山祇神社

(6) なぎさ水族館

9、豊潮丸準備品

透明度板(×1)、バンドン採水器(10ℓ×2)、SM採泥器及び排泥板(×1)

新CTD(採水ボトル12本付、深度、塩分、海底高度、蛍光光度、水中濁度、水中光量子、溶存酸素)

ドレッジ、プランクトンネット、作業艇・ボートトラップ

ADCP(128層・船底設置)、旧CTD、船内LAN、船内映像情報装置

自動気象観測装置(風向風速、気圧、大気温度、海水温度、湿度、日射量、光量子、波高)

10、乗船者持込品

釣り具

11、●持ち物:医療保険証、着替え、雨具(傘)、運動靴、作業着、筆記用具、洗面具、タオル類等 (作業用長靴、カッパは貸与します。船内洗濯可)

●集合場所 6月27日(金) 12:45 呉市宝町7-4 広島大学生物生産学部附属練習船基地

<https://goo.gl/maps/peKAibUPzztgC7F77>



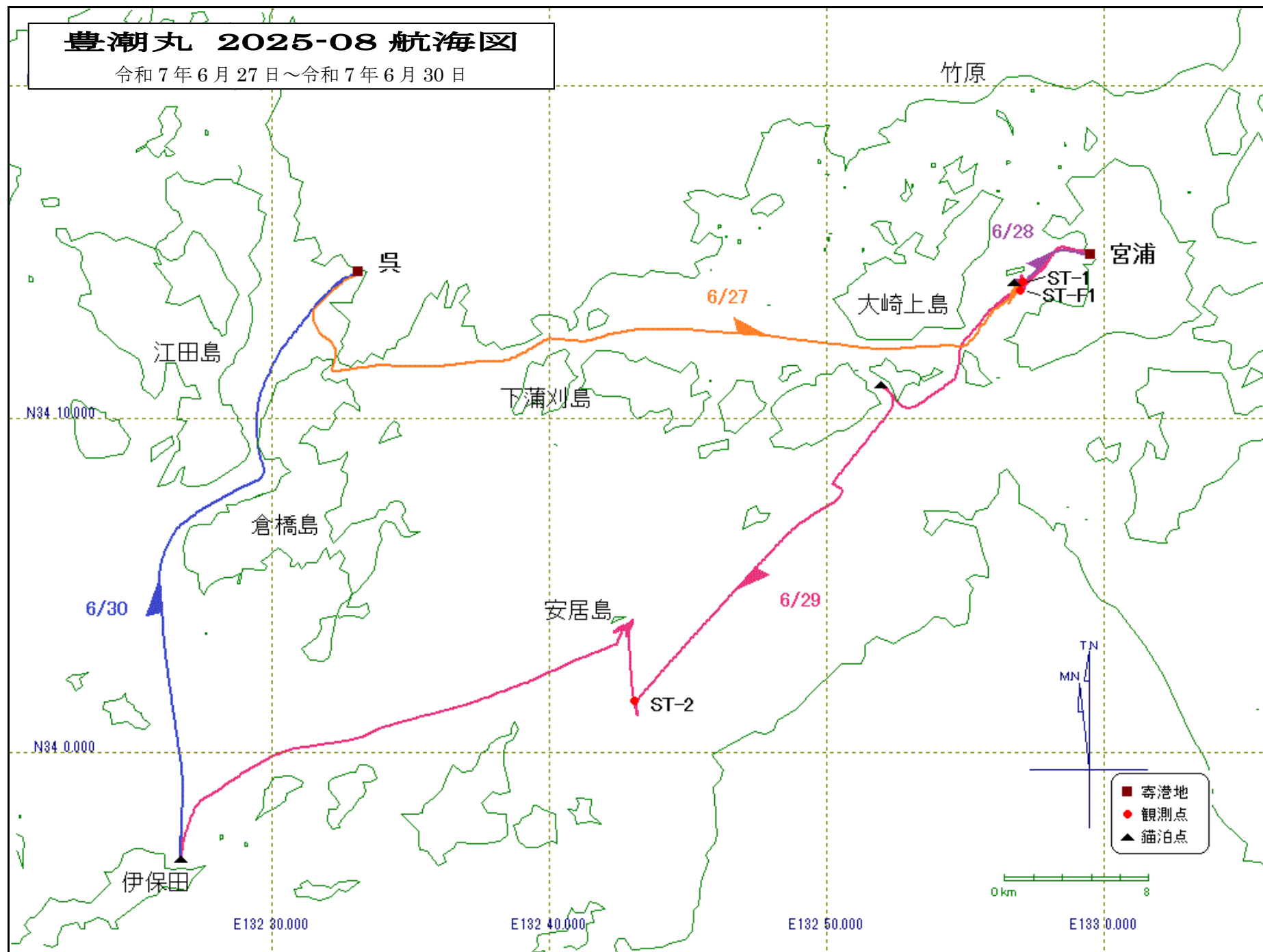
航海図



観測点 (ST)	開始	終了	時間	観測内容	緯度	経度	水深m
6月27日	13:35	14:25	0:50	船内生活説明、遭難訓練、火災訓練			
F1 芸予瀬戸・大三島西 魚類調査							
	16:11			船流向<220度>0.9kt 気温26.1℃ 水温20.1℃	34-13.958N	132-57.073E	16
	16:48			船流向<240度>1.1kt 気温25.0℃ 水温20.2℃	34-13.903N	132-57.013E	19
	17:00	17:15	0:15	魚の捌き方説明後、学生魚類調査			
	17:47			船流向<250度>0.5kt 気温23.6℃ 水温20.2℃	34-14.059N	132-57.029E	23
	18:23			船流向<270度>0.4kt 気温23.3℃ 水温20.3℃	34-13.873N	132-57.020E	19
	19:04	2:53		魚類調査終了	34-13.981N	132-56.894E	43
	20:00	20:55	0:55	船長講義（豊潮丸概要等）			
6月28日	06:45	08:00	1:15	ラジオ体操、朝食、船内清掃			
	08:55	12:00	3:05	伯方塩業(株)大三島工場見学、大山祇神社宝物館・海事博物館見学			
	12:00	19:45	7:45	自由行動、人員点呼			
6月29日	06:45	08:00	1:15	ラジオ体操、朝食、船内清掃			
1 芸予瀬戸・大三島西 海洋観測							
	08:20			小型CTD(24m)、透明度、水色計、統合管制室見学	34-14.095N	132-57.140E	23
	09:12	0:52		バンドン採水20m、プランクトンネット10m			
	09:12			針路<180度> 対地速力2.0kt ドレージ×Aフレーム中央滑車			
	09:19			曳航開始（ワイヤー長50m×傾角60度）	34-13.957N	132-57.077E	18
	09:20	0:01		曳網時間（ワイヤー長50m×傾角60度）	34-13.927N	132-57.073E	15
	09:22	1:02		ドレージ回収、観測終了			底質：砂
	10:10	12:00	1:50	作業艇にて上陸、呉市豊町御手洗 伝統的建造物群保存地区見学			
2 安芸灘・安居島南 海洋観測							
	13:37			小型CTD(36m)、透明度、水色計、統合管制室見学	34-01.510N	132-43.172E	38
	14:28	0:51		バンドン採水20m、プランクトンネット10m、SM採泥器×3回（2回不調）			底質：砂
F2 安芸灘・安居島南 魚類調査							
	14:50			船流向<210度>0.8kt 気温23.8℃ 水温20.0℃	34-03.801N	132-42.935E	76
	15:26			船流向<195度>1.2kt 気温24.5℃ 水温19.4℃	34-03.783N	132-42.653E	67
	15:55			船流向<205度>1.2kt 気温24.2℃ 水温19.3℃	34-03.953N	132-43.046E	73
	16:32			船流向<225度>1.2kt 気温24.4℃ 水温21.6℃	34-03.805N	132-42.777E	77
	17:02	2:12		魚類調査終了	34-03.329N	132-42.486E	54
6月30日	06:45	08:00	1:15	ラジオ体操、朝食、船内清掃			
	08:20	10:35	2:15	作業艇にて上陸、山口県周防大島町「なぎさ水族館」見学			
	10:35	11:00	0:25	甲板及び救命胴衣洗浄、船内清掃			
	13:15	13:25	0:10	入港式・修了証書贈呈			

豊潮丸 2025-08 航海図

令和7年6月27日～令和7年6月30日



豊潮丸航海撮要日誌

No. 2025-08 航海

教育5

月日	正午位置	風向	風力	天候	気圧 (hPa)	気温 (℃)	水温 (℃)	航海時間	航海距離	平均速力	備考	
6/27	呉港	Calm	0	bc	1008.0	30.3	22.3				13:05 呉港出港	19:10 宮浦西沖投錨 /
6/28	宮浦港	W	3	b	1008.1	26.3	20.3	06-45	30.8	4.6	07:55 宮浦西沖抜錨 /	08:35 宮浦港入港 /
6/29	御手洗沖錨泊	SE	2	b	1009.3	25.6	20.3	02-05	9.3	4.5	08:00 宮浦港出港 /	10:05 御手洗沖投錨 /
											12:05 御手洗沖抜錨 /	18:45 伊保田沖投錨 /
6/30	34-07.781N, 132-28.560E	WSW	4	b	1012.6	28.0	20.4	08-00	45.4	5.7	10:40 伊保田沖抜錨 /	13:00 呉港入港 /
								01-00	8.2	8.2		
							合 計	17-50	93.7	5.3		

世界測地系 WGS84

「 6月27日(金) 出港時」

※法定医薬品や航海に必要な物品の積込みを確認した。

食料：乗船者14名・船員10名×4日分積込済み。

※積載物の積付は良好で、船舶の安全性を損なう状況に無いことを確認した。

※操舵設備、無線設備及び航海機器の作動状態の点検を行い、結果は良好であった。

喫水：DF 2.80m、DM (P&S) 2.90m、DA (P&S) 3.05m、

「 6月30日(月) 入港時」

喫水：DF 2.50m、DM (P&S) 2.80m、DA (P&S) 3.15m、

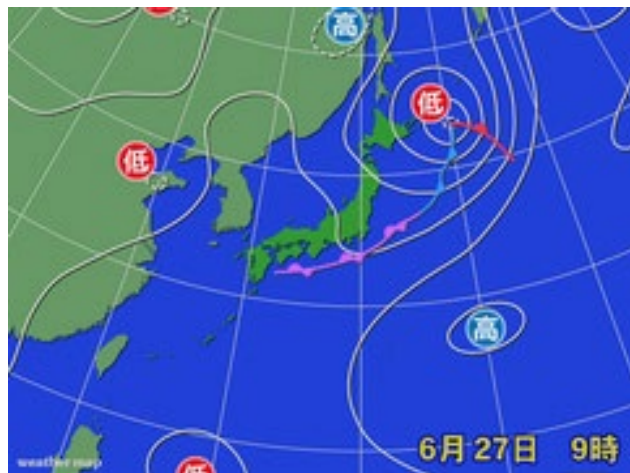
豊潮丸 2025-08 天気図

令和7年6月27日～令和7年6月30日

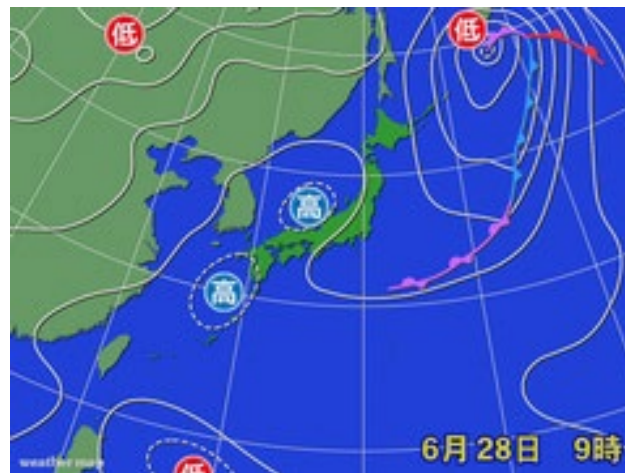
資料：株式会社ウェザーマップ『気象人』

<http://www.weathermap.co.jp/kishojin/>

⇒



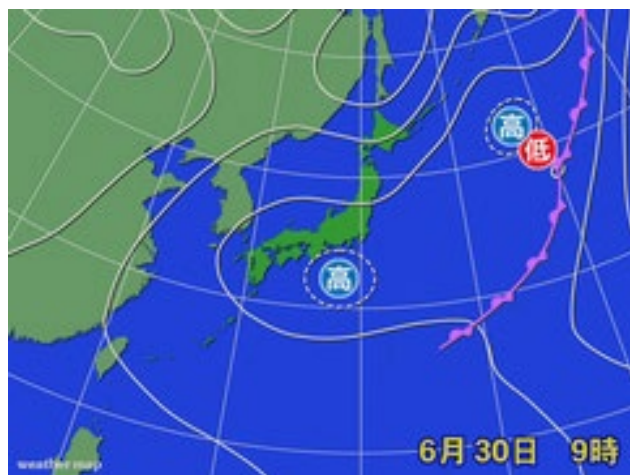
1 日目



2 日目



3 日目



4 日目

運航調書

豊潮丸 (令和7年度)

No. 2025-08

航海名目	教育5 瀬戸内海の恵みと現状を学ぶ洋上里海総合演習			
実施研究室	統合生命科学研究科、練習船／教育ネットワーク中国			
期間	令和7年6月27日(金) ～		令和7年6月30日(月) 4日間	
乗船者	教員	以下 名	学生	以下 14 名
乗船者内訳	その他	以下 名	合計	以下 14 名
広島大学生物生産学部(学生1名)				
福山大学生命工学部(学生12名)				
広島文教大学教育学部(学生1名)				

運航時間

航海	17時50分	錨泊	30時40分
港停泊	47時30分	入渠	00時00分

運転時間

発電機関	104時35分	作業艇	3時00分
推進機	24時34分	航走距離	93.7 哩

燃料等使用量

	A重油(ℓ)	潤滑油(ℓ)	ガソリン(ℓ)	灯油(ℓ)	飲料水(トン)
前航繰越量	19,238	1,442	60	53	
積込量	0	0	0	0	
整備使用量	0	0	0	0	
出港時所有量	19,238	1,442	60	53	39.9
積込量	0	0	0	0	0.0
使用量	3,039	4	12	0	16.0
残量	16,199	1,438	48	53	23.9

甲板部(3/0) 機関部(前原) 船長(中口)

【編集者：一等航海士 加藤】

2025 年 6 月 27 日から 30 日まで、洋上里海総合演習航海を行いました。

中国地方では 6 月 27 日に記録的に早い梅雨明けがあり、この 4 日間は暑さ対策が必要な実習となりました。

広島大学の他に、福山大学や広島文教大学の学生も乗船し、宮浦港に寄港して伯方の塩工場や海事博物館、大山祇神社を見学しました。交通艇を利用して御手洗港やなぎさ水族館にも訪れました。船上では海洋観測を行い、実際に採集したプランクトンの観察や CTD データを通じて瀬戸内海の現状を学びました。

海洋観測で得られたものに興味を持つ学生が多く、様々な話を交わしました。有意義な実習だったと思います。







